

				決算事項別明細書			P95																																																																																													
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		土木建設課																																																																																														
中事業	10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01	一般会計																																																																																													
小事業	13	道路橋りょう総務費			款	08	土木費																																																																																													
事業開始年度		平成30年度			項	02	道路橋りょう費																																																																																													
事業進捗度		—			目	01	道路橋りょう総務費																																																																																													
予 算 額		21,590,000 円		目的	市道の認定や道路改良等に伴う台帳の補正や整備を行い最新の基礎資料とする。道路賠償責任保険へ加入し、市道の管理瑕疵による事故に対応する。																																																																																															
決 算 額 A		20,914,830 円																																																																																																		
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																																																																		
	地方債	0 円																																																																																																		
	その他	使用料外	12,070 円																																																																																																	
	一般財源	20,902,760 円																																																																																																		
人件費コスト B		1.2人役	8,854,800 円	総事業費 A+B		29,769,630 円																																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【道路橋りょう総務】</td> <td>970,470円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>12,070円</td> <td>958,400円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">道路賠償責任保険に加入し、市道の管理瑕疵による事故に対応した。</td> </tr> <tr> <td>●損害賠償責任保険料</td> <td>817,770 円</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>・市道延長</td> <td>983 k m</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>・農道延長</td> <td>158 k m</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>・林道延長</td> <td>30 k m</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>・その他道路</td> <td>1 k m</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>●その他</td> <td>152,700 円</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>【道路台帳整備事業】</td> <td>19,944,360円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>19,944,360円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">市道の認定・廃止や道路改良等に伴う構造・形態の変化を反映させた道路台帳の補正・整備を行い、最新の基礎資料を作成した。</td> </tr> <tr> <td>●道路台帳業務委託料</td> <td>19,944,360 円</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>・安来市道路台帳補正業務</td> <td></td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>・安来市道路台帳補正（その2）業務</td> <td></td> <td colspan="5"></td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【道路橋りょう総務】	970,470円	0円	0円	12,070円	958,400円	道路賠償責任保険に加入し、市道の管理瑕疵による事故に対応した。						●損害賠償責任保険料	817,770 円						・市道延長	983 k m						・農道延長	158 k m						・林道延長	30 k m						・その他道路	1 k m						●その他	152,700 円						【道路台帳整備事業】	19,944,360円	0円	0円	0円	19,944,360円	市道の認定・廃止や道路改良等に伴う構造・形態の変化を反映させた道路台帳の補正・整備を行い、最新の基礎資料を作成した。						●道路台帳業務委託料	19,944,360 円						・安来市道路台帳補正業務							・安来市道路台帳補正（その2）業務						
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																															
【道路橋りょう総務】	970,470円	0円	0円	12,070円	958,400円																																																																																															
道路賠償責任保険に加入し、市道の管理瑕疵による事故に対応した。																																																																																																				
●損害賠償責任保険料	817,770 円																																																																																																			
・市道延長	983 k m																																																																																																			
・農道延長	158 k m																																																																																																			
・林道延長	30 k m																																																																																																			
・その他道路	1 k m																																																																																																			
●その他	152,700 円																																																																																																			
【道路台帳整備事業】	19,944,360円	0円	0円	0円	19,944,360円																																																																																															
市道の認定・廃止や道路改良等に伴う構造・形態の変化を反映させた道路台帳の補正・整備を行い、最新の基礎資料を作成した。																																																																																																				
●道路台帳業務委託料	19,944,360 円																																																																																																			
・安来市道路台帳補正業務																																																																																																				
・安来市道路台帳補正（その2）業務																																																																																																				

				決算事項別明細書			P95
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		土木建設課	
中事業	10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	16	道路維持費			款	08	土木費
事業開始年度		平成30年度			項	02	道路橋りょう費
事業進捗度		-			目	02	道路維持費
予 算 額		230,756,000 円		目的	市道の維持管理・修繕・除雪等を行い、安全で円滑な道路網を確保する。		
決 算 額 A		195,768,276 円					
財源内訳	国・県支出金	国	12,602,596 円				
	地方債	過疎公共施設	48,600,000 円				
	その他	諸収入	4,181 円				
	一般財源		134,561,499 円				
人件費コスト B		2.6人役	19,185,400 円	総事業費 A+B		214,953,676 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【道路維持事業】		100,970,990円	0円	0円	4,181円	100,966,809円	
●臨時雇賃金		3,592,360 円					
●消耗品費		2,331,327 円					
●手数料		1,712,530 円					
●光熱水費		5,896,642 円					
●市道維持補修業務委託料		55,804,280 円	●市道維持補修業務		34件		
●市道樹木維持管理委託料		3,477,600 円					
●工事請負費		22,271,760 円	●道路維持修繕工事		21件		
●道路補修用材料費		3,501,759 円	●自治会等への補修用材料支給		51件		
●修繕料		850,824 円					
●ポンプ点検委託料		777,600 円					
●その他		754,308 円					
【道路環境整備（舗装修繕）事業】		45,471,120円	0円	44,800,000円	0円	671,120円	
舗装の打ち換え・区画線等を実施し、安全な通行の確保に努めた。							
●工事請負費		44,471,160 円	●舗装修繕工事		3件		
●臨時雇賃金		999,960 円					
【道路ストック総点検事業】		1,263,600円	669,708円	0円	0円	593,892円	
道路法面の落石点検箇所抽出を実施し、第三者被害の未然防止を図った。							
●総点検委託料		1,263,600 円	●安来市落石点検箇所抽出業務				
【除雪業務】		36,506,566円	4,228,888円	0円	0円	32,277,678円	
冬期の交通を確保するため、バス路線及び幹線道路等を中心に、除雪及び凍結防止剤の散布を行った。							
●除雪業務委託料		35,232,886 円	●その他		1,273,680 円		
●除雪機械運転資格取得支援事業補助金							
近年、局地的かつ短期間に集中する大雪が問題となっている。しかし、除雪機械の運転手の十分な交代要員が確保できていない。また、運転手の高齢化も進んでいるため、除雪機械の運転手となる人材の確保と後継者を育成し、冬季における円滑な交通を確保した。							
		303,000 円	●5名				
【除雪車整備事業】		11,556,000円	7,704,000円	3,800,000円	0円	52,000円	
除雪体制の確保のため除雪車両1台（除雪ドーザ1台）を購入した。							
●機械器具費		11,556,000 円	●8t級ドーザ1台				

【繰越明許】

決算事項別明細書

P95

大 事 業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課	
中 事 業	10	道路交通網の充実	予 算 科 目	会 計	01 一般会計
小 事 業	16	道路維持費		款	08 土木費
事業開始年度		平成30年度		項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		—		目	02 道路維持費
予 算 額		12,664,000 円	目 的	市道の維持管理・修繕・除雪等を行い、安全で円滑な道路網を確保する。	
決 算 額 A		12,633,230 円			
財 源 内 訳	国・県支出金	0 円			
	地 方 債	過疎 12,500,000 円			
	そ の 他	0 円			
	一 般 財 源	133,230 円			
人件費コスト B		0.0人役 0 円	総事業費 A+B	12,633,230 円	

【事業内容】

除雪体制の確保のため除雪車両1台（4t級除雪トラック1台）を購入した。

- 備品購入費 12,582,000 円



4t除雪トラック

- その他 51,230 円

				決算事項別明細書		P95
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		土木建設課
中事業	10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	19	道路災害防除事業費			款	08 土木費
事業開始年度		平成30年度			項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		—			目	02 道路維持費
予 算 額		50,600,000 円		目的	市道法面の落石・土砂崩れ等の防止対策を 施し、交通の安全を確保する。	
決 算 額 A		44,359,846 円				
財源内訳	国・県支出金	国	22,873,674 円			
	地方債	合併	20,400,000 円			
	その他		0 円			
	一般財源		1,086,172 円			
人件費コスト B		0.7人役	5,165,300 円	総事業費 A+B	49,525,146 円	

【事業内容】

災害の未然防止を目的として法面の危険箇所について対策を施し、交通の安全と災害に強い道路ネットワークの整備を行った。

●工事請負費 37,224,360 円

工 事 名	工事概要	
・吉田三坂線災害防除工事	施工延長 L=30m	法面工 A=600㎡
・高木線災害防除工事	施工延長 L=9m	擁壁工 L=9m
・能義実松線災害防除工事	施工延長 L=37m	法枠工 A=115㎡
・能義実松線災害防除工事（その2）	施工延長 L=37m	法面工 A=330㎡
・能義実松線災害防除工事（その3）	施工延長 L=15m	法面工 A=198㎡
・宇波尻線災害防除工事	施工延長 L=91m	防護柵工 L=91m

●測量・設計委託料 5,933,520 円

- ・踊原線災害防除測量設計業務
- ・面の子線災害防除測量調査設計業務
- ・宇波尻線災害防除用地測量業務

●物件移転補償費 661,022 円

- ・電線移転補償費

●消耗品費 540,944 円

※翌年度繰越額 5,119,000 円



竣工写真(能義実松線)



竣工写真(宇波尻線)

				決算事項別明細書			P97
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		土木建設課	
中事業	10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	22	一般市道改良費			款	08	土木費
事業開始年度		平成30年度			項	02	道路橋りょう費
事業進捗度		—			目	03	道路新設改良費
予 算 額		85,677,000 円		目的	幹線道路への接続、交通渋滞の解消、付近の農業及び地場産業の活動を支援する道路網の整備により、機能的交通体系の形成を図る。		
決 算 額 A		83,909,552 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	合併過疎	60,900,000 円				
	その他	諸収入	6,216 円				
	一般財源	23,003,336 円					
人件費コスト B		1.3人役	9,592,700 円	総事業費 A+B	93,502,252 円		

【事業内容】

まちづくりの基盤となる交通アクセスの確立を目指し、市民生活に密着した道路整備を進めた。その中でも緊急性・重要性の高い路線を中心に工事や測量設計等を行い、地域の交通体系の諸問題解消に努めた。

- 工事請負費 67,207,320円
 

工事名	工事概要	工期（着工～実施完成）
・論田町内線道路改良工事	L=76m	H30.5.8～H30.8.31
・論田町内線道路改良工事（その2）	L=74m	H30.7.12～H30.7.31
・細井佐久保線道路改良工事	L=274m	H30.6.22～H30.11.30
・細井佐久保線道路改良工事（その2）	L=33m	H30.7.12～H30.7.31
・細井佐久保線道路改良工事（その3）	L=42m	H31.1.26～H31.3.22
・国服鳥木線道路改良工事	L=178m	H30.7.5～H30.11.30
・国服鳥木線関連道路改良工事	L=50m	H31.2.13～H31.3.22
・東十神17号線道路改良工事	L=60m	H30.9.26～H31.2.28
・吉佐町内線道路改良工事	L=166m	H30.10.16～H31.3.25
・出来須荒島線道路改良工事	L=142m	H30.12.13～H31.3.28
・実松2号線道路改良工事	L=212m	H30.12.14～H31.3.22
- 土地購入費 2,361,929円 ・神塚1号線、納屋川線、舟磯1号線
- 測量設計業務委託料 5,244,480円 ・菅谷線地質調査設計業務
- 物件移転補償費 1,474,200円 ・国服鳥木線
- 事務補助員報酬 4,005,600円
- 市道登記事務委託料 1,680,480円
- 積算システムデータ使用料 275,162円
- 敷地借上料 487,612円
- その他 1,172,769円

				決算事項別明細書		P97
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		都市政策課
中事業	10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	25	県事業負担金費			款	08 土木費
事業開始年度		平成30年度			項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		-			目	03 道路新設改良費
予 算 額		8,450,000 円		目的	県が施工する工事に対し費用負担する事により、生活基盤の整備促進を図る。	
決 算 額 A		6,200,000 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円			
	地方債	合併	5,800,000 円			
	その他		0 円			
	一般財源		400,000 円			
人件費コスト B		0.2人役	1,475,800 円	総事業費 A+B	7,675,800 円	

【事業内容】

平成30年度に県が施工する道路事業及び急傾斜地崩壊対策事業について、費用負担をすることによって生活基盤の改善を図った。

県事業負担金 決算額：6,200,000円

街路事業（防災安全交付金）

- ・飯島線 5,250,000 円

急傾斜地崩壊対策事業

- ・目谷地区（宗松寺・旧広瀬幼稚園裏） 950,000 円



目谷地区急傾斜地崩壊対策事業（宗松寺・旧広瀬幼稚園裏）

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課	
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	28	交通安全施設整備事業費		款	08 土木費
事業開始年度		平成30年度		項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		—		目	03 道路新設改良費
予 算 額				13,000,000 円	
決 算 額 A				12,999,960 円	
財源内訳	国・県支出金				0 円
	地方債	公共施設			2,400,000 円
	その他				0 円
	一般財源				10,599,960 円
人件費コスト B		0.5人役			3,689,500 円
			総事業費 A+B	16,689,460 円	

【事業内容】

カーブミラーや防護柵の設置等、交通安全施設の新設・補修を行い、交通環境の整備と交通事故の発生防止に努めた。

●工事請負費 12,999,960 円

・交通安全施設整備工事 12件

【工事概要】

- ・カーブミラー 新設、修繕
- ・カラー舗装 新設
- ・区画線 新設、修繕
- ・道路照明灯 修繕
- ・視線誘導標 新設、修繕 等



カーブミラー修繕（広瀬町下山佐地内）



カラー舗装新設（飯島町地内）



区画線新設（田頼町地内）



道路照明灯修繕（切川町地内）

【繰越明許】

決算事項別明細書

P97

大 事 業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課	
中 事 業	10	道路交通網の充実	予 算 科 目	会 計	01 一般会計
小 事 業	34	本町御笠線道路改良事業費		款	08 土木費
事業開始年度		平成25年度		項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		100%		目	03 道路新設改良費
予 算 額		7,895,000 円	目 的	母里小学校、伯太中学校及び体育館へのアクセス道となっているが、歩道はなく、視距も悪いため安全性・利便性の高い道路として整備を行う。	
決 算 額 A		7,894,800 円			
財 源 内 訳	国・県支出金	0 円			
	地 方 債	過疎 7,800,000 円			
	そ の 他	0 円			
	一 般 財 源	94,800 円			
人件費コスト B		0.0人役 0 円	総事業費 A+B	7,894,800 円	

【事業内容】

本路線は伯太町母里地内にある市道である。沿線には避難場所にも指定されている小学校、中学校、体育館等の公共施設が集中しており、地区住民だけでなく、安来市にとっても非常に重要な路線となっている。しかし、現在の道路は幅員が3.5m～4.5mと狭いうえに、歩道もなく線形も悪く、離合困難な箇所も多く、利用しづらい道路である。また、大型車が通行する際には、歩行者、二輪車でも通行することが困難な状況で、非常に危険な状況にある道路であるため、幅員を拡幅し、併せて線形改良を行った。

●工事請負費

7,894,800 円

工 事 名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・本町御笠線道路改良工事	改良延長 L=53m	H30. 1. 13～ H30. 5. 31



竣工写真1



竣工写真2

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課		
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	37	杉谷線道路改良事業費		款	08 土木費	
事業開始年度		平成28年度		項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度		9%		目	03 道路新設改良費	
予 算 額				4,500,000 円		
決 算 額 A				4,115,880 円		
財源内訳	国・県支出金				0 円	
	地方債	辺地			4,100,000 円	
	その他				0 円	
	一般財源				15,880 円	
人件費コスト B		0.5人役	3,689,500 円		総事業費 A+B	7,805,380 円

目的  
雲南方面や広瀬方面からのアクセス道路であり、安全性の高い道路として整備を行う。

【事業内容】

本路線は、国道432号線と主要地方道安来木次線を結ぶ一級道路であり、主要幹線道路に通じる唯一の生活道路である。未改良区間においては突角により視距が悪く、また、通学バスや冬季の除雪作業車等のすれ違う箇所が少なく、安全性の高い道路として整備が急がれる。

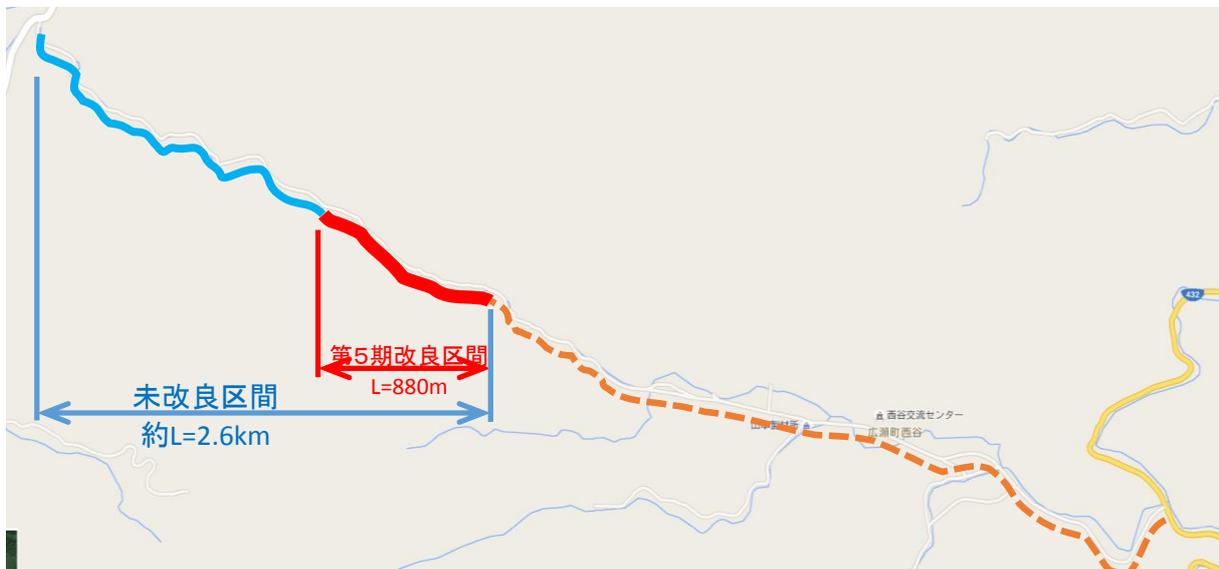
これまで、4期にわたり3.5kmを改良してきた。残る奥田原地区までの2.6kmの未改良区間の内、5期区間の約0.88kmの測量設計を実施した。

●測量委託費 4,115,880 円

業務名  
・杉谷線詳細設計業務

業務概要  
道路詳細設計 一式

工期（着工～実地完成）  
H31. 1. 19～ H31. 3. 11



業務箇所

【繰越明許】

決算事項別明細書

P97

大 事 業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課		
中 事 業	10	道路交通網の充実	予 算 科 目	会 計	01 一般会計	
小 事 業	37	杉谷線道路改良事業費		款	08 土木費	
事業開始年度		平成28年度		項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度		9%		目	03 道路新設改良費	
予 算 額				14,774,000 円		
決 算 額 A				14,773,720 円		
財 源 内 訳	国・県支出金		目 的	雲南方面や広瀬方面からのアクセス道路であり、安全性の高い道路として整備を行う。		
	地 方 債	辺地		14,700,000 円		
	そ の 他			0 円		
	一 般 財 源			73,720 円		
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B	14,773,720 円

【事業内容】

本路線は、国道432号線と主要地方道安来木次線を結ぶ一級道路であり、主要幹線道路に通じる唯一の生活道路である。未改良区間においては突角により視距が悪く、また、通学バスや冬季の除雪作業車等のすれ違う箇所が少なく、安全性の高い道路として整備が急がれる。

これまで、4期にわたり3.5kmを改良してきた。残る奥田原地区までの2.6kmの未改良区間の内、5期区間の約0.88kmの用地測量を実施した。

●測量委託費 14,773,720 円

業 務 名	業務概要	工期（着工～実地完成）
・杉谷線用地測量地質調査業務	道路測量設計 一式	H29. 5. 9～ H30. 11. 30



業務箇所

				決算事項別明細書		P97
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		土木建設課
中事業	10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	40	中島津田平線道路改良事業費			款	08 土木費
事業開始年度		平成25年度			項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		73%			目	03 道路新設改良費
予 算 額			127,600,000 円			目的 対面交通が可能な道路整備により、交通の安全が図られるとともに、双方への往来に寄与する。
決 算 額 A			60,690,366 円			
財源内訳	国・県支出金	国	27,714,088 円			
	地方債	過疎	32,900,000 円			
	その他		0 円			
	一般財源		76,278 円			
人件費コスト B		0.8人役	5,903,200 円		総事業費 A+B	66,593,566 円

【事業内容】

本路線は、岩舟地区と市道津田平線を結ぶ路線であり、双方への往来に重要な路線であるが、幅員が狭く対面交差ができない区間が長くある。そのため、安全性の高い道路として早急に整備する必要があり、幅員拡幅し、併せて線形改良を行った。

●工事請負費	57,991,680 円	
工 事 名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・社会資本整備総合交付金事業 中島津田平線道路改良工事	道路改良延長 L=192m 舗装工 A=1170㎡ カルバート工 L=11m 排水工 L=331m	H30. 5. 29～H30. 10. 30
・中島津田平線道路改良工事	道路土工 仮置き土積込、運搬 V=2500㎡ 防護柵工 N=1ヶ所	H31. 2. 7～H31. 3. 22
・社会資本整備総合交付金事業 中島津田平線道路改良工事（その2）	道路改良延長 L=400m 舗装工 A=2420㎡ ブロック積工 L=99m 排水工 L=530m 防護柵工 L=281m	H30. 9. 13～R1. 5. 31 (完成予定)
●物件移転補償費	1,319,054 円	・水道管支障移転
●機械器具費	222,936 円	
●その他	1,156,696 円	
※翌年度繰越額	63,509,000 円	



【 凡 例 】  
 H30年度改良区間

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課	
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	43	下ノ原2号線道路改良事業費		款	08 土木費
事業開始年度		平成25年度		項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		87%		目	03 道路新設改良費
予 算 額		10,200,000 円		目的	総合文化ホール及び給食センターの外周道路を整備すると共に、他路線への迂回路を整備する。
決 算 額 A		9,936,936 円			
財源内訳	国・県支出金		0 円		
	地方債	過疎	9,900,000 円		
	その他		0 円		
	一般財源		36,936 円		
人件費コスト B		0.5人役	3,689,500 円	総事業費 A+B	13,626,436 円

【事業内容】

安来市総合文化ホール(アルテピア)及び給食センター(ハッピークック)の外周道路とこれに接続する周辺道路について一体的に整備を行うものであり、市道北側道・西赤江安来線と切川バイパスを接続する道路として、下ノ原2号線及び下ノ原町内線・取付道路の整備を行っている。

平成30年度は、取付道路部の用地取得と252mの道路改良を実施した。

- 工事請負費 9,900,360 円
 

工 事 名	工事概要	工期 (着工～実地完成)
・下ノ原2号線道路改良工事	改良延長 L=252m	H30.11.27～ H31. 3.25
  
- 土地購入費 36,576 円
  - ・田 5.08 m<sup>2</sup>



竣工写真1



竣工写真2

				決算事項別明細書		P97
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		土木建設課
中事業	10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	49	木戸川東線道路改良事業費			款	08 土木費
事業開始年度		平成22年度			項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		78%			目	03 道路新設改良費
予 算 額		61,100,000 円		目的	県事業である木戸川総合流域防災事業に併せ、既設橋改修を行い河川断面を確保する。また堤防沿いの現道を対面交通が可能な道路とする。	
決 算 額 A		54,196,752 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円			
	地方債	合併	51,400,000 円			
	その他		0 円			
	一般財源		2,796,752 円			
人件費コスト B		0.8人役	5,903,200 円	総事業費 A+B	60,099,952 円	

【事業内容】

木戸川総合流域防災事業による河川改修工事との共同施行により、既設橋梁を洪水時の防災に対応した構造に改築し架け替えた。併せて、堤防沿いの現道を市の道路改良事業により拡幅し、安来港飯島線（旧国道）から木戸川下橋までの区間は対面交通が可能な道路として整備を行った。

- 工事請負費 23,205,960 円
 

工 事 名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・木戸川東線道路改良工事	道路改良延長 L=195m	H30.6.19～ H31.1.31
・木戸川東線道路改良工事（その2）	道路改良延長 L=275m	H30.11.13～ H31.3.25
- 土地購入費 12,292,696 円
- 測量委託料 2,732,400 円
 

・木戸川東線用地測量物件調査設計業務	設計業務 1式	H30.5.11～ H30.10.31
	用地測量 1式	
- 物件移転補償費 12,657,216 円
  - ・建物移転
  - ・水道移転、電柱移転
- 県事業負担金 2,627,000 円
- 市道登記事務委託料 681,480 円



着工前



完 成

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課	
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	52	安来港飯島線道路改良事業費		款	08 土木費
事業開始年度		平成27年度		項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		13%		目	03 道路新設改良費
予 算 額		210,360,000 円		目的	小中学校の通学路であるが、幅員が狭く歩道も未整備な箇所があるため、児童生徒の通学時の安全を確保し、県が進めている安来木次線の整備に併せ、両側歩道を有する路線として整備を図る。
決 算 額 A		130,967,837 円			
財源内訳	国・県支出金	国	63,597,940 円		
	地方債	合併	64,000,000 円		
	その他		0 円		
	一般財源		3,369,897 円		
人件費コスト B		1.7人役	12,544,300 円	総事業費 A+B	143,512,137 円

【事業内容】

本路線は市内を東西に連絡する補助幹線道路である。当路線の沿道には小学校、中学校があり通学路として多数の児童・生徒が利用しているため、整備により児童・生徒の通学時の安全を確保する。また、切川バイパス等とともに市街地と市役所や安来市総合文化ホール等主要施設を結ぶ幹線道路ネットワークとして整備を行っていく。平成30年度は主に用地買収と物件移転補償及び盛土工、路盤工、排水構造物工設置工事を行った。

- 工事請負費 7,311,600 円
 

工 事 名	工事概要	工期 (着工～実地完成)
・防災・安全交付金事業 安来港飯島線道路改良工事	改良延長 L=8.0m	H30. 7. 31 ～ H30. 9. 28
・防災・安全交付金事業 安来港飯島線道路改良工事(その2)	改良延長 L=95.0m	H30. 11. 5 ～ H31. 3. 15
- 測量委託費 9,972,720 円
 

・防災・安全交付金事業 安来港飯島線物件調査業務	物件調査業務 一式	H29. 10. 26 ～ H30. 2. 28
・防災・安全交付金事業 安来港飯島線物件調査業務(その2)	物件調査業務 一式	H29. 10. 26 ～ H30. 2. 28
・防災・安全交付金事業 安来港飯島線物件調査業務(その3)	物件調査業務 一式	
・防災・安全交付金事業 安来港飯島線物件調査業務(その4)	物件調査業務 一式	
・防災・安全交付金事業 安来港飯島線排水路検討業務	設計業務 一式	
・安来港飯島線用地測量業務	用地測量業務 一式	
- 土地購入費 24,531,328 円
  - ・宅地・田 一式
- 物件移転補償費 85,823,744 円
  - ・建物・工作物・動産移転 一式
- 市道登記事務委託料 1,486,080 円
- 手数料 1,119,960 円
  - ・不動産鑑定評価手数料
- その他 722,405 円

※翌年度繰越額 76,842,000 円



竣工写真1



竣工写真2

【繰越明許】

決算事項別明細書

P97

大 事 業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課		
中 事 業	10	道路交通網の充実	予 算 科 目	会 計	01 一般会計	
小 事 業	52	安来港飯島線道路改良事業費		款	08 土木費	
事業開始年度		平成27年度		項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度		13%		目	03 道路新設改良費	
予 算 額		24,678,000 円	目 的	小中学校の通学路であるが、幅員が狭く歩道も未整備な箇所があるため、児童生徒の通学時の安全を確保し、県が進めている安来木次線の整備に併せ、両側歩道を有する路線として整備を図る。		
決 算 額 A		24,676,616 円				
財 源 内 訳	国・県支出金	国				14,386,464 円
	地 方 債	合併				9,700,000 円
	そ の 他					0 円
	一 般 財 源		590,152 円			
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B	24,676,616 円	

【事業内容】

本路線は市内を東西に連絡する補助幹線道路である。当路線の沿道には小学校、中学校があり通学路として多数の児童・生徒が利用しているため、整備により児童・生徒の通学時の安全を確保する。また、切川バイパス等とともに市街地と市役所や安来市総合文化ホール等主要施設を結ぶ幹線道路ネットワークとして整備を行っていく。平成30年度は主に用地買収と物件移転補償を行った。

- 土地購入費 12,085,175 円  
・宅地・田 一式
- 物件移転補償費 12,591,441 円  
・建物・工作物・動産移転 一式



安来港飯島線工事平面図

				決算事項別明細書		P97	
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		土木建設課	
中事業	10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	55	山根1号線道路改良事業費			款	08	土木費
事業開始年度		平成21年度			項	02	道路橋りょう費
事業進捗度		81%			目	03	道路新設改良費
予 算 額		146,100,000 円		目的	安来市と松江市を結ぶ重要路線であり、国道9号線の迂回路としての機能を有する道路として整備を行い、交通渋滞の緩和を図る。		
決 算 額 A		49,845,730 円					
財源内訳	国・県支出金	国	26,941,526 円				
	地方債	過疎	22,900,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		4,204 円				
人件費コスト B		0.8人役	5,903,200 円	総事業費 A+B	55,748,930 円		

【事業内容】

本路線は、県道広瀬荒島線と市道久白意東線を結ぶ路線である。また、安来市と松江市を結ぶ重要路線であり、国道9号線で事故・災害等により通行止めが生じた場合に、迂回路の機能を有する道路として整備を行った。

●工事請負費 47,475,480 円

工 事 名	工事概要	工期 (着工～実地完成)
・防災・安全交付金事業 山根1号線道路改良工事	改良延長 L=330m	H30. 6. 14～ H31. 2. 28
・山根1号線道路改良工事	Co舗装工 A=45m <sup>2</sup>	H31. 1. 9～ H31. 1. 31

【※翌年度繰越】

・防災・安全交付金事業 山根1号線道路改良工事(その2)	改良延長 L=160m	H30. 8. 10～ R1. 8. 30 (完成予定)
---------------------------------	-------------	---------------------------------

●測量委託費 648,000 円

業 務 名	業務概要	工期 (着工～実地完成)
・山根1号線護岸修正設計業務	護岸修正設計 一式	H30. 10. 11～ H30. 11. 27

●物件移転補償費 126,275 円

・水道管移転補償費	1 件
-----------	-----

●その他 1,595,975 円

※翌年度繰越額 84,838,000 円



竣工写真1



竣工写真2

【繰越明許】

決算事項別明細書

P97

大 事 業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課	
中 事 業	10	道路交通網の充実	予 算 科 目	会 計	01 一般会計
小 事 業	55	山根1号線道路改良事業費		款	08 土木費
事業開始年度		平成21年度		項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		81%		目	03 道路新設改良費
予 算 額		14,500,000 円	目 的	安来市と松江市を結ぶ重要路線であり、国道9号線の迂回路としての機能を有する道路として整備を行い、交通渋滞の緩和を図る。	
決 算 額 A		14,465,320 円			
財 源 内 訳	国・県支出金	0 円			
	地 方 債	過疎 14,400,000 円			
	そ の 他	0 円			
	一 般 財 源	65,320 円			
人件費コスト B		0.0人役 0 円	総事業費 A+B	14,465,320 円	

【事業内容】

本路線は、県道広瀬荒島線と市道久白意東線を結ぶ路線である。また、安来市と松江市を結ぶ重要路線であり、国道9号線で事故・災害等により通行止めが生じた場合に、迂回路の機能を有する道路として整備を行った。

●工事請負費 14,465,320 円

工 事 名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・山根1号線道路改良工事	改良延長 L=182m	H29.11.29～ H30.11.30
・山根1号線舗装工事	改良延長 L=137m	H30.10.5～ H30.11.30



竣工写真1



竣工写真2

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課	
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	56	黒鳥細井線道路改良事業費		款	08 土木費
事業開始年度		平成28年度		項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		16%		目	03 道路新設改良費
予 算 額				7,000,000 円	
決 算 額 A				6,379,177 円	
財源内訳	国・県支出金	国			2,879,171 円
	地方債	過疎			3,500,000 円
	その他				0 円
	一般財源				6 円
人件費コスト B		0.5人役			3,689,500 円
			総事業費 A+B	10,068,677 円	

目的  
対面交通が可能な道路整備により、交通の安全が図られるとともに、地区間の往来に寄与する。

【事業内容】

本路線は黒井田町地内を南北に連絡する道路であり、市内道路の円滑なネットワークの一環として県道安来インター線と市道和田旧国道線を結ぶ重要な市道である。双方への往来に重要な路線であるが、幅員が狭いうえに線形も悪く、対面交差が困難であることから安全性の高い道路として整備を行っていく。  
平成30年度は詳細設計、物件調査業務を実施した。

●測量調査設計業務委託料 4,998,240 円

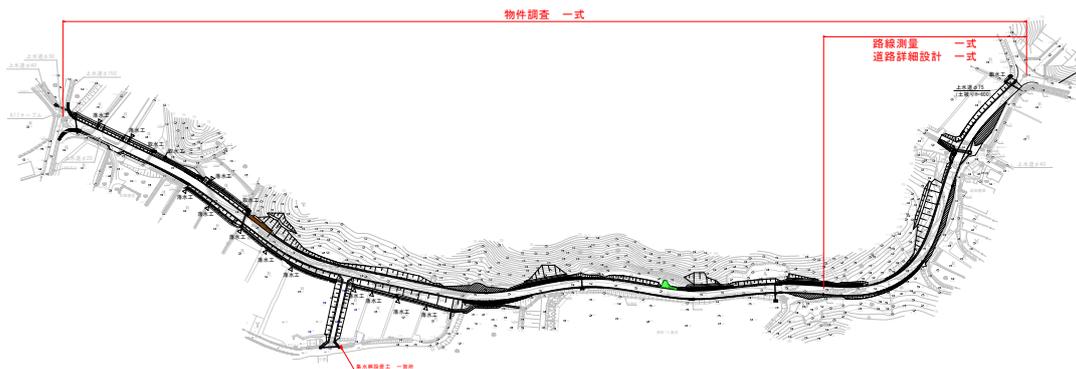
工 事 名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・社会資本整備総合交付金事業 黒鳥細井線物件調査委託業務	物件調査業務 一式	H30.10.25～H31.1.31
・社会資本整備総合交付金事業 黒鳥細井線測量設計委託業務（その2）	路線測量 一式 道路詳細設計 一式	H30.10.27～H30.12.21

●工事請負費 434,160 円

・社会資本整備総合交付金事業 黒鳥細井線道路改良工事	集水桝設置工 1ヶ所	H31.1.11～H31.3.15
-------------------------------	------------	-------------------

●手数料 936,360 円

●消耗品 10,417 円



【繰越明許】

決算事項別明細書

P97

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課		
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	56	黒鳥細井線道路改良事業費		款	08 土木費	
事業開始年度		平成28年度		項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度		16%		目	03 道路新設改良費	
予 算 額				11,452,000 円		
決 算 額 A				11,449,080 円		
財源内訳	国・県支出金	国	6,652,448 円		目的 対面交通が可能な道路整備により、交通の安全が図られるとともに、地区間の往来に寄与する。	
	地方債	過疎	4,700,000 円			
	その他		0 円			
	一般財源		96,632 円			
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B	11,449,080 円

【事業内容】

本路線は黒井田町地内を南北に連絡する道路であり、市内道路の円滑なネットワークの一環として県道安来インター線と市道和田旧国道線を結ぶ重要な市道である。双方への往来に重要な路線であるが、幅員が狭いうえに線形も悪く、対面交差が困難であることから安全性の高い道路として整備を行っていく。  
平成30年度は用地測量業務を実施した。

●測量調査設計業務委託料 11,449,080 円

工 事 名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・社会資本整備総合交付金事業 黒鳥細井線用地測量調査委託業務	用地測量業務 N=一式 物件調査業務 N=一式	H29.9.20～H31.1.31



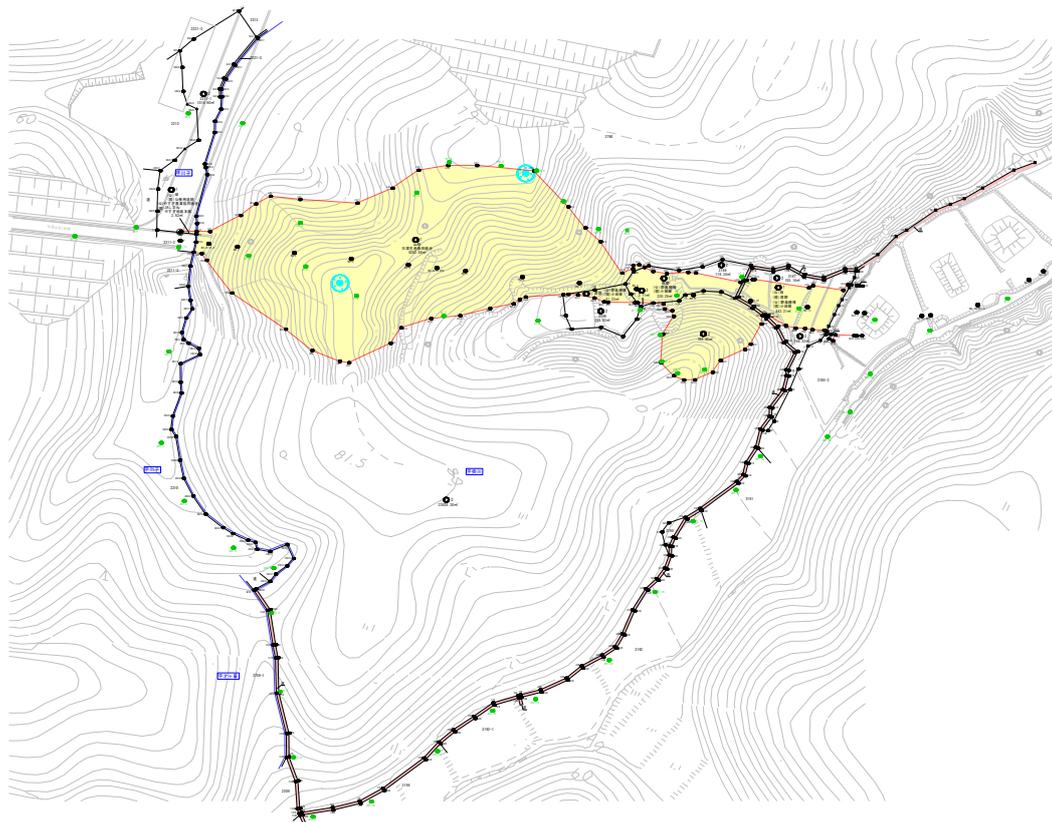
				決算事項別明細書		P97
大事業	50	都市基盤・生活	担当部署		土木建設課	
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	59	懸川線道路改良事業費		款	08	土木費
事業開始年度		平成29年度		項	02	道路橋りょう費
事業進捗度		6%		目	03	道路新設改良費
予 算 額		11,500,000 円		目的	現在行き止まりの道路であるが、上吉田地区と大塚地区の往來の利便性を図るため、重要なバイパス道路としては場整備事業に併せて整備を行う。	
決 算 額 A		11,427,480 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	過疎	11,400,000 円			
	その他	0 円				
	一般財源	27,480 円				
人件費コスト B		0.5人役	3,689,500 円	総事業費 A+B	15,116,980 円	

【事業内容】

大塚地区県営ほ場整備事業の殿川内工区の懸川線と市道中谷1号を結ぶバイパス道路である。現在行き止まりであるが、上吉田地区と大塚地区への往來に重要な路線であり利便性の高い道路として整備する。  
平成30年度は用地測量業務を実施した。

●測量調査設計業務委託料 11,427,480 円

工 事 名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・懸川線用地測量業務	用地測量業務 A=3.9万㎡ 物件調査 N=3ヶ所	H30.5.22～H31.2.20



				決算事項別明細書		P97
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		土木建設課
中事業	10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	60	才下10号線道路改良事業費			款	08 土木費
事業開始年度		平成24年度			項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		15%			目	03 道路新設改良費
予 算 額		20,000,000 円		目的	沿線に児童養護施設がある、市道安来荒島道と宮中川5号線を結ぶ市道であるが、緊急車両の通行改善を図り災害時に備えた安全性の高い道路として整備を行う。	
決 算 額 A		19,978,920 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円			
	地方債	過疎	19,900,000 円			
	その他		0 円			
	一般財源		78,920 円			
人件費コスト B		0.5人役	3,689,500 円	総事業費 A+B	23,668,420 円	

【事業内容】

本路線は市道安来荒島線と宮中川5号線を結ぶ市道である。沿線に児童養護施設があるが、緊急車両の通行が困難であるため安全性の高い道路として整備を行っていく。

平成30年度は市道安来荒島線への取付施工(舗装工, 水路工, 区画線工)を実施した。

●工事請負費 19,978,920 円

工 事 名	工事概要	工期 (着工～実地完成)
・才下10号線道路改良工事	改良延長 L=127m	H30. 5. 16～ H30. 9. 26
・才下10号線道路改良工事(その2)	改良延長 L=64m	H30. 10. 4～ H30. 10. 26
・才下10号線道路改良工事(その3)	改良延長 L=24m	H30. 10. 13～ H30. 11. 2



平成30年度竣工箇所

				決算事項別明細書			P97																																																																																																																														
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		土木建設課																																																																																																																															
中事業	10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01	一般会計																																																																																																																														
小事業	58	橋りょう維持費			款	08	土木費																																																																																																																														
事業開始年度		平成30年度			項	02	道路橋りょう費																																																																																																																														
事業進捗度		-			目	04	橋りょう維持費																																																																																																																														
予 算 額			109,780,000 円		目的	橋りょう長寿命化の点検及び調査を実施する。点検結果に基づいて、早急に修繕が必要な橋りょうについて設計及び修繕工事を実施する。																																																																																																																															
決 算 額 A			63,684,637 円																																																																																																																																		
財 源 内 訳	国・県支出金		国	35,298,874 円																																																																																																																																	
	地 方 債		過疎	15,800,000 円																																																																																																																																	
	そ の 他			0 円																																																																																																																																	
	一 般 財 源			12,585,763 円																																																																																																																																	
人件費コスト B		1.1人役	8,116,900 円	総事業費 A+B		71,801,537 円																																																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【橋りょう修繕事業】</td> <td>39,383,280円</td> <td>22,217,476円</td> <td>15,800,000円</td> <td>0円</td> <td>1,365,804円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>修繕計画に基づく修繕費の平準化を計りつつ、老朽化した施設の維持・修繕を行い、橋梁の安全性を確認するとともに長寿命化を図った。</p> </td> </tr> <tr> <td>●工事請負費</td> <td colspan="5">26,244,000 円</td> </tr> <tr> <td>  工事名</td> <td colspan="2">工事概要</td> <td colspan="3">工期（着工～実地完成）</td> </tr> <tr> <td>    【翌年度繰越】</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>    ・防災・安全交付金事業</td> <td>橋梁修繕</td> <td>N=1橋</td> <td colspan="3">H30.9.26～H31.4.12</td> </tr> <tr> <td>      天野前大橋橋梁改修（その2）工事</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>●設計委託料</td> <td colspan="5">13,139,280 円</td> </tr> <tr> <td>  ・防災・安全交付金事業</td> <td colspan="5">東赤江大橋橋梁補修調査設計業務</td> </tr> <tr> <td>  ・防災・安全交付金事業</td> <td colspan="5">大渡橋橋梁補修調査設計業務</td> </tr> <tr> <td>  ・防災・安全交付金事業</td> <td colspan="5">天野前大橋橋梁修繕設計（その2）業務</td> </tr> <tr> <td>【道路橋りょう長寿命化点検調査事業】</td> <td>22,500,720円</td> <td>13,081,398円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>9,419,322円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>道路法の維持管理関係における橋りょう点検を近接目視の原則に則り、1橋あたり5年に1度の頻度で行うことを基本として健全性の診断を行う。今年度は187橋（業務委託178橋、直営点検9橋）の点検を行った。</p> </td> </tr> <tr> <td>●道路橋りょう長寿命化点検調査委託料</td> <td colspan="5">22,500,720 円</td> </tr> <tr> <td>  ・安来市道路橋定期点検（その1）業務</td> <td colspan="2">外6業務</td> <td colspan="3">点検調査 N=178橋</td> </tr> <tr> <td>【橋りょう維持事業】</td> <td>1,800,637円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,800,637円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>橋梁長寿命化修繕計画を進めるにあたり、島根県橋梁アセットマネジメントシステムに橋梁調査データ・点検データを登録、保存を行った。</p> </td> </tr> <tr> <td>●アセットマネジメントシステム維持管理業務委託料</td> <td colspan="5">489,862 円</td> </tr> <tr> <td>●システム運用負担金</td> <td colspan="5">1,310,775 円</td> </tr> <tr> <td>  ※翌年度繰越額</td> <td colspan="5">42,549,000 円</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【橋りょう修繕事業】	39,383,280円	22,217,476円	15,800,000円	0円	1,365,804円	<p>修繕計画に基づく修繕費の平準化を計りつつ、老朽化した施設の維持・修繕を行い、橋梁の安全性を確認するとともに長寿命化を図った。</p>						●工事請負費	26,244,000 円					工事名	工事概要		工期（着工～実地完成）			【翌年度繰越】						・防災・安全交付金事業	橋梁修繕	N=1橋	H30.9.26～H31.4.12			天野前大橋橋梁改修（その2）工事						●設計委託料	13,139,280 円					・防災・安全交付金事業	東赤江大橋橋梁補修調査設計業務					・防災・安全交付金事業	大渡橋橋梁補修調査設計業務					・防災・安全交付金事業	天野前大橋橋梁修繕設計（その2）業務					【道路橋りょう長寿命化点検調査事業】	22,500,720円	13,081,398円	0円	0円	9,419,322円	<p>道路法の維持管理関係における橋りょう点検を近接目視の原則に則り、1橋あたり5年に1度の頻度で行うことを基本として健全性の診断を行う。今年度は187橋（業務委託178橋、直営点検9橋）の点検を行った。</p>						●道路橋りょう長寿命化点検調査委託料	22,500,720 円					・安来市道路橋定期点検（その1）業務	外6業務		点検調査 N=178橋			【橋りょう維持事業】	1,800,637円	0円	0円	0円	1,800,637円	<p>橋梁長寿命化修繕計画を進めるにあたり、島根県橋梁アセットマネジメントシステムに橋梁調査データ・点検データを登録、保存を行った。</p>						●アセットマネジメントシステム維持管理業務委託料	489,862 円					●システム運用負担金	1,310,775 円					※翌年度繰越額	42,549,000 円				
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																
【橋りょう修繕事業】	39,383,280円	22,217,476円	15,800,000円	0円	1,365,804円																																																																																																																																
<p>修繕計画に基づく修繕費の平準化を計りつつ、老朽化した施設の維持・修繕を行い、橋梁の安全性を確認するとともに長寿命化を図った。</p>																																																																																																																																					
●工事請負費	26,244,000 円																																																																																																																																				
工事名	工事概要		工期（着工～実地完成）																																																																																																																																		
【翌年度繰越】																																																																																																																																					
・防災・安全交付金事業	橋梁修繕	N=1橋	H30.9.26～H31.4.12																																																																																																																																		
天野前大橋橋梁改修（その2）工事																																																																																																																																					
●設計委託料	13,139,280 円																																																																																																																																				
・防災・安全交付金事業	東赤江大橋橋梁補修調査設計業務																																																																																																																																				
・防災・安全交付金事業	大渡橋橋梁補修調査設計業務																																																																																																																																				
・防災・安全交付金事業	天野前大橋橋梁修繕設計（その2）業務																																																																																																																																				
【道路橋りょう長寿命化点検調査事業】	22,500,720円	13,081,398円	0円	0円	9,419,322円																																																																																																																																
<p>道路法の維持管理関係における橋りょう点検を近接目視の原則に則り、1橋あたり5年に1度の頻度で行うことを基本として健全性の診断を行う。今年度は187橋（業務委託178橋、直営点検9橋）の点検を行った。</p>																																																																																																																																					
●道路橋りょう長寿命化点検調査委託料	22,500,720 円																																																																																																																																				
・安来市道路橋定期点検（その1）業務	外6業務		点検調査 N=178橋																																																																																																																																		
【橋りょう維持事業】	1,800,637円	0円	0円	0円	1,800,637円																																																																																																																																
<p>橋梁長寿命化修繕計画を進めるにあたり、島根県橋梁アセットマネジメントシステムに橋梁調査データ・点検データを登録、保存を行った。</p>																																																																																																																																					
●アセットマネジメントシステム維持管理業務委託料	489,862 円																																																																																																																																				
●システム運用負担金	1,310,775 円																																																																																																																																				
※翌年度繰越額	42,549,000 円																																																																																																																																				

【繰越明許】

決算事項別明細書

P97

大 事 業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課	
中 事 業	10	道路交通網の充実	予 算 科 目	会 計	01 一般会計
小 事 業	58	橋りょう維持費		款	08 土木費
事業開始年度		平成30年度		項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		—		目	04 橋りょう維持費
予 算 額		38,228,000 円	目 的	橋りょう長寿命化の点検及び調査を実施する。点検結果に基づいて、早急に修繕が必要な橋りょうについて設計及び修繕工事を実施する。	
決 算 額 A		38,161,800 円			
財 源 内 訳	国・県支出金	22,228,243 円			
	地 方 債	15,900,000 円			
	そ の 他	0 円			
	一 般 財 源	33,557 円			
人件費コスト B		0.0人役 0 円	総事業費 A+B	38,161,800 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【橋りょう修繕事業】	38,161,800円	22,228,243円	15,900,000円	0円	33,557円

修繕計画に基づく修繕費の平準化を計りつつ、老朽化した施設の維持・修繕を行い、橋梁の安全性を確認するとともに長寿命化を図った。

- 工事請負費 38,161,800 円
- 工事名 工事概要 工期（着工～実地完成）
- ・防災・安全交付金事業 橋梁修繕 N=1橋 H30.9.26～H31.4.12
- 天野前大橋橋梁改修（その2）工事



着工前写真



完成写真



断面修復 樹脂注入 作業写真



断面修復 樹脂注入 作業写真



橋面防水シート 作業写真



伸縮装置設置 作業写真



					決算事項別明細書		P99
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		土木建設課	
中事業	40	上下水道の整備		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	47	内水対策費			款	08	土木費
事業開始年度		平成30年度			項	03	河川費
事業進捗度		-			目	01	河川総務費
予 算 額		6,000,000 円		目的	異常高潮による床下浸水、路面冠水等の被害を防ぐため、内水対策を行う。		
決 算 額 A		5,991,840 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債	一般	5,200,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		791,840 円				
人件費コスト B		0.4人役	2,951,600 円	総事業費 A+B		8,943,440 円	

【事業内容】

台風などによって中海の異常高潮が発生したことによる湖水の逆流や豪雨による河川水位の上昇によって、床下浸水、路面冠水などの浸水被害が発生し、住民生活を脅かしている。このため、市管理河川を整備し内水対策を行うものである。平成30年度は水路工、舗装工を実施した。

●工事請負費	5,991,840 円		
工事名	工事概要		工期（着工～実地完成）
・南十神6号線道路改良 (内水対策)工事	内水対策工事 一式		H30. 4. 13～ H30. 6. 8
・南十神6号線道路改良 (内水対策)工事(その2)	内水対策工事 一式		H30. 6. 28～ H30. 8. 31
・西ノ川線道路改良 (内水対策)工事	内水対策工事 一式		H30. 10. 31～ H30. 12. 21
・西ノ川線道路改良 (内水対策)工事(その2)	内水対策工事 一式		H30. 12. 5～ H31. 1. 18
・西ノ川線道路改良 (内水対策)工事(その3)	内水対策工事 一式		H31. 2. 7～ H31. 3. 25



竣工写真1



竣工写真2

					決算事項別明細書		P99
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		都市政策課	
中事業	10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	61	都市計画総務費			款	08	土木費
事業開始年度		平成30年度			項	04	都市計画費
事業進捗度		—			目	01	都市計画総務費
予 算 額		18,520,000 円		目的	健全で秩序ある都市の発展、適正な土地利用を図る。		
決 算 額 A		18,313,920 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地 方 債		0 円				
	そ の 他		手数料外 19,800 円				
	一 般 財 源		18,294,120 円				
人件費コスト B		2.4人役	17,709,600 円	総事業費 A+B		36,023,520 円	

【事業内容】

健全で秩序ある計画的な都市の発展、適正な土地利用を図るため、土地利用規制対策等に関し、平成30年度は、松江圏都市計画区域の区域区分の変更、及び用途地域の変更について都市計画法の手続きを行った。また、和田南土地区画整理事業に対し、区画内道路整備に係る事業費について補助を行った。

	事業費
報酬	64,000 円
・都市計画審議会委員報酬（1回開催）	
旅費	3,320 円
・都市計画審議会費用弁償	
・普通旅費	
使用料及び賃借料	171,000 円
・サイン看板借地料	
工事請負費	993,600 円
・サイン計画施設補修工事	
負担金	17,082,000 円
・各種負担金	
・土地区画整理事業補助金	

				決算事項別明細書			P99		
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		都市政策課			
中事業	10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01	一般会計		
小事業	64	国・県事業推進費			款	08	土木費		
事業開始年度		平成30年度			項	04	都市計画費		
事業進捗度		-			目	01	都市計画総務費		
予 算 額		4,428,000 円		目的	国・県事業の推進を図る。				
決 算 額 A		2,844,884 円							
財源内訳	国・県支出金		0 円						
	地方債		0 円						
	その他	基金	1,000,000 円						
	一般財源		1,844,884 円						
人件費コスト B		1.3人役	9,592,700 円	総事業費 A+B	12,437,584 円				
<p>【事業内容】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%; vertical-align: top;"> <p>普通旅費 ・道路網整備関係機関協議 等</p> <p>需用費</p> <p>委託料 ・スマートIC設置検討資料作成業務</p> <p>負担金 ・斐伊川水系治水期成同盟会 ほか12団体</p> </td> <td style="width: 40%; vertical-align: top; text-align: right;"> <p>【事業費】</p> <p>283,710 円</p> <p>9,824 円</p> <p>1,134,000 円</p> <p>1,417,350 円</p> </td> </tr> </table>								<p>普通旅費 ・道路網整備関係機関協議 等</p> <p>需用費</p> <p>委託料 ・スマートIC設置検討資料作成業務</p> <p>負担金 ・斐伊川水系治水期成同盟会 ほか12団体</p>	<p>【事業費】</p> <p>283,710 円</p> <p>9,824 円</p> <p>1,134,000 円</p> <p>1,417,350 円</p>
<p>普通旅費 ・道路網整備関係機関協議 等</p> <p>需用費</p> <p>委託料 ・スマートIC設置検討資料作成業務</p> <p>負担金 ・斐伊川水系治水期成同盟会 ほか12団体</p>	<p>【事業費】</p> <p>283,710 円</p> <p>9,824 円</p> <p>1,134,000 円</p> <p>1,417,350 円</p>								

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署		都市政策課
中事業	20	住環境の整備	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	住宅団地促進費		款	08 土木費
事業開始年度		平成12年度		項	04 都市計画費
事業進捗度		—		目	01 都市計画総務費
予 算 額		56,545,000 円		目的	分譲期間中、住宅地貸付・定期借地権などの施策、各種イベント・宣伝広告の実施及び環境整備などを行うことによって分譲促進を図る。
決 算 額 A		56,437,450 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	財産収入外	146,314 円		
	一般財源	56,291,136 円			
人件費コスト B		1.2人役	8,854,800 円	総事業費 A+B	65,292,250 円

【事業内容】

分譲促進のため、チラシ等による宣伝広告、分譲地の環境整備・維持管理を行った。  
 分譲価格抑制のため、安来市土地開発公社に対し、協定に基づく利子補給・減収補てんを行った。  
 新たな分譲策として、新築支援補助金つきの分譲、35年間の住宅地貸付、51年間の定期借地権の3事業を導入した。

- 維持管理費 3,307,802 円
- 汐彩住宅団地分譲負担金（安来市土地開発公社） 23,182,000 円
- 汐彩住宅団地分譲負担金（新築支援補助金） 3,000,000 円
- 汐彩住宅団地土地購入費（住宅地貸付） 21,203,611 円
- 事業資金借入金支払利子補給（安来市土地開発公社） 624,659 円
- 分譲価格改定に伴う減収補てん（安来市土地開発公社） 5,119,378 円

○ハーモニータウン汐彩分譲の状況（年度別）

年度	件数	面積（㎡）	金額（円）	年度	件数	面積（㎡）	金額（円）
H12	59	16,271.15	711,923,000	H22	2	517.27	20,879,300
H13	10	2,545.72	114,293,000	H23	0	0.00	0
H14	9	2,416.79	96,667,000	H24	0	0.00	0
H15	8	2,326.05	103,742,000	H25	6	1,581.94	70,229,700
H16	10	2,607.33	117,816,000	H26	20	5,049.91	221,379,000
H17	19	4,424.68	160,519,000	H27	1	221.87	10,845,300
H18	12	3,303.62	118,075,000	H28	12	3,180.91	143,691,000
H19	4	1,011.87	44,437,000	H29	1	262.24	12,011,000
H20	8	2,188.62	79,203,350	H30	6	1,539.32	68,447,000
H21	3	744.61	27,207,960	計	190	50,193.90	2,121,365,610

未分譲区画

区画	面積（㎡）	金額（円）
39	11,285.64	477,339,000

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課	
中事業	30	公園・緑地の整備	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	10	中海ふれあい公園整備事業費		款	08 土木費
事業開始年度		平成27年度		項	04 都市計画費
事業進捗度		84%		目	01 都市計画総務費
予 算 額		129,903,000 円		目的	新たな公園の整備を行い、市民の交流の場と憩いのスペースを創設し、スポーツ振興・健康増進を図る。
決 算 額 A		123,117,796 円			
財源内訳	国・県支出金		0 円		
	地方債	過疎	113,700,000 円		
	その他		0 円		
	一般財源		9,417,796 円		
人件費コスト B		1.6人役	11,806,400 円	総事業費 A+B	134,924,196 円

【事業内容】

中海ふれあい公園の完成に向けて事業進捗を図った。

【全体事業概要】

公園面積：東エリア21ha、西エリア10ha 計31ha  
 事業期間：平成27年度～令和2年度

●工事請負費 110,390,000 円

工 事 名	工事概要
・公園整備工事	植生工1.0ha、舗装工10,500㎡ほか
・公園整備工事（その2）	植生工2,500㎡、排水工1式ほか
・四阿建設工事	四阿2棟

●原材料費 3,348,000 円

・公園整備資材購入（真砂土購入）

●委託料 6,390,360 円

・維持管理委託（7件）

●負担金 2,332,574 円

・中海干拓地特別賦課金

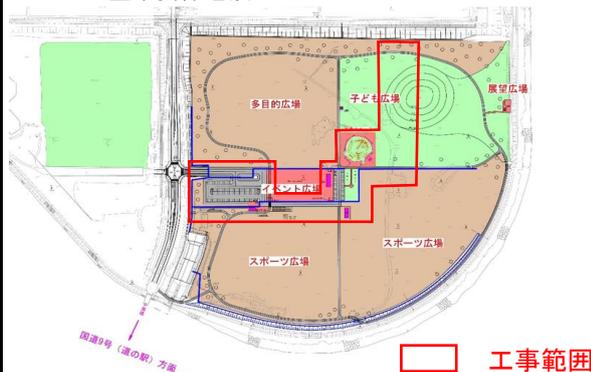
●その他 656,862 円

・中海ふれあい公園門扉修繕 ほか

※翌年度繰越額 6,210,000 円



平成30年度工事完了写真（子ども広場）



平成30年度工事完了写真（東エリア）

【繰越明許】

決算事項別明細書

P99

大 事 業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課	
中 事 業	30	公園・緑地の整備	予 算 科 目	会 計	01 一般会計
小 事 業	10	中海ふれあい公園整備事業費		款	08 土木費
事業開始年度		平成27年度		項	04 都市計画費
事業進捗度		84%		目	01 都市計画総務費
予 算 額		45,391,000 円	目 的	新たな公園の整備を行い、市民の交流の場と憩いのスペースを創設し、スポーツ振興・健康増進を図る。	
決 算 額 A		45,391,000 円			
財 源 内 訳	国・県支出金	0 円			
	地 方 債	合併 43,100,000 円			
	そ の 他	0 円			
	一 般 財 源	2,291,000 円			
人件費コスト B		0.0人役 0 円	総事業費 A+B	45,391,000 円	

【事業内容】

中海ふれあい公園の完成に向けて事業進捗を図った。

【全体事業概要】

公園面積 : 東エリア21ha、西エリア10ha 計31ha  
事業期間 : 平成27年度～令和2年度

●工事請負費 33,376,000 円

工 事 名 工事概要  
・公園整備工事 (その2) 敷地造成工4.2ha、植生工0.8haほか

●原材料費 12,015,000 円

・公園整備資材購入 (その2) (真砂土購入)



平成30年度工事完了写真 (子ども広場)

				決算事項別明細書			P99																																																																																																																																																						
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		土木建設課																																																																																																																																																							
中事業	30	公園・緑地の整備		予算科目	会計	01	一般会計																																																																																																																																																						
小事業	15	公園管理費			款	08	土木費																																																																																																																																																						
事業開始年度		平成30年度			項	04	都市計画費																																																																																																																																																						
事業進捗度		-			目	02	公園費																																																																																																																																																						
予 算 額		26,120,000 円		目的	都市公園は休息、散歩、遊戯運動等に利用するばかりでなく、環境保全、生活向上、社会的潤いとして大きく寄与する。																																																																																																																																																								
決 算 額 A		25,332,329 円																																																																																																																																																											
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																																																																																																																											
	地方債	0 円																																																																																																																																																											
	その他	基金外	20,000,900 円																																																																																																																																																										
	一般財源	5,331,429 円																																																																																																																																																											
人件費コスト B		0.6人役	4,427,400 円	総事業費 A+B		29,759,729 円																																																																																																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【公園管理事業】</td> <td>18,634,169円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>18,634,169円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">           都市公園6箇所、児童遊園12箇所等、約50箇所の公園・緑地の維持管理に併せ、各施設の修繕を行い市民の憩い・交流の場の維持管理に努めた。         </td> </tr> <tr> <td>●労務賃金</td> <td>1,318,400 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●光熱水費</td> <td>764,654 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●委託料</td> <td>14,881,880 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・遊具定期点検委託料</td> <td>1件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・浄化槽清掃委託料</td> <td>2件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・清掃委託料</td> <td>1件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・公園緑地維持管理委託料</td> <td>5件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>    ・公園緑地指定管理委託料</td> <td>3件</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●修繕料</td> <td>374,876 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●手数料</td> <td>281,120 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●敷地借上料</td> <td>885,292 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●その他</td> <td>127,947 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【公園等施設改修事業】</td> <td>6,698,160円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,366,731円</td> <td>5,331,429円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">公園における老朽化した施設の修繕・改修を行った。</td> </tr> <tr> <td>●工事請負費</td> <td>6,698,160 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>    工事名</td> <td>工事概要</td> <td colspan="4">工期（着工～実地完成）</td> </tr> <tr> <td>    ・福井団地緑地フェンス修繕工事</td> <td>フェンス修繕 L=57m</td> <td colspan="4">H30.5.9～H30.6.22</td> </tr> <tr> <td>    ・十神山なぎさ公園 遊歩道嵩上げ工事</td> <td>照明灯修繕 L=25m</td> <td colspan="4">H30.5.9～H30.6.22</td> </tr> <tr> <td>    ・安来運動公園照明灯修繕工事</td> <td>施設修繕 N=4基</td> <td colspan="4">H30.11.9～H31.2.15</td> </tr> <tr> <td>    ・広瀬中央公園他照明灯修繕工事</td> <td>照明灯修繕 N=4基</td> <td colspan="4">H30.12.27～H31.3.8</td> </tr> <tr> <td>    ・十神山なぎさ公園 遊歩道嵩上げ工事（その2）</td> <td>施設整備・撤去 L=27m</td> <td colspan="4">H31.1.24～H31.3.15</td> </tr> <tr> <td>    ・都市公園他遊具修繕工事</td> <td>施設修繕 N=4箇所</td> <td colspan="4">H31.2.13～H31.3.22</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【公園管理事業】	18,634,169円	0円	0円	18,634,169円	0円	都市公園6箇所、児童遊園12箇所等、約50箇所の公園・緑地の維持管理に併せ、各施設の修繕を行い市民の憩い・交流の場の維持管理に努めた。						●労務賃金	1,318,400 円					●光熱水費	764,654 円					●委託料	14,881,880 円					・遊具定期点検委託料	1件					・浄化槽清掃委託料	2件					・清掃委託料	1件					・公園緑地維持管理委託料	5件					・公園緑地指定管理委託料	3件					●修繕料	374,876 円					●手数料	281,120 円					●敷地借上料	885,292 円					●その他	127,947 円					【公園等施設改修事業】	6,698,160円	0円	0円	1,366,731円	5,331,429円	公園における老朽化した施設の修繕・改修を行った。						●工事請負費	6,698,160 円					工事名	工事概要	工期（着工～実地完成）				・福井団地緑地フェンス修繕工事	フェンス修繕 L=57m	H30.5.9～H30.6.22				・十神山なぎさ公園 遊歩道嵩上げ工事	照明灯修繕 L=25m	H30.5.9～H30.6.22				・安来運動公園照明灯修繕工事	施設修繕 N=4基	H30.11.9～H31.2.15				・広瀬中央公園他照明灯修繕工事	照明灯修繕 N=4基	H30.12.27～H31.3.8				・十神山なぎさ公園 遊歩道嵩上げ工事（その2）	施設整備・撤去 L=27m	H31.1.24～H31.3.15				・都市公園他遊具修繕工事	施設修繕 N=4箇所	H31.2.13～H31.3.22			
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																								
【公園管理事業】	18,634,169円	0円	0円	18,634,169円	0円																																																																																																																																																								
都市公園6箇所、児童遊園12箇所等、約50箇所の公園・緑地の維持管理に併せ、各施設の修繕を行い市民の憩い・交流の場の維持管理に努めた。																																																																																																																																																													
●労務賃金	1,318,400 円																																																																																																																																																												
●光熱水費	764,654 円																																																																																																																																																												
●委託料	14,881,880 円																																																																																																																																																												
・遊具定期点検委託料	1件																																																																																																																																																												
・浄化槽清掃委託料	2件																																																																																																																																																												
・清掃委託料	1件																																																																																																																																																												
・公園緑地維持管理委託料	5件																																																																																																																																																												
・公園緑地指定管理委託料	3件																																																																																																																																																												
●修繕料	374,876 円																																																																																																																																																												
●手数料	281,120 円																																																																																																																																																												
●敷地借上料	885,292 円																																																																																																																																																												
●その他	127,947 円																																																																																																																																																												
【公園等施設改修事業】	6,698,160円	0円	0円	1,366,731円	5,331,429円																																																																																																																																																								
公園における老朽化した施設の修繕・改修を行った。																																																																																																																																																													
●工事請負費	6,698,160 円																																																																																																																																																												
工事名	工事概要	工期（着工～実地完成）																																																																																																																																																											
・福井団地緑地フェンス修繕工事	フェンス修繕 L=57m	H30.5.9～H30.6.22																																																																																																																																																											
・十神山なぎさ公園 遊歩道嵩上げ工事	照明灯修繕 L=25m	H30.5.9～H30.6.22																																																																																																																																																											
・安来運動公園照明灯修繕工事	施設修繕 N=4基	H30.11.9～H31.2.15																																																																																																																																																											
・広瀬中央公園他照明灯修繕工事	照明灯修繕 N=4基	H30.12.27～H31.3.8																																																																																																																																																											
・十神山なぎさ公園 遊歩道嵩上げ工事（その2）	施設整備・撤去 L=27m	H31.1.24～H31.3.15																																																																																																																																																											
・都市公園他遊具修繕工事	施設修繕 N=4箇所	H31.2.13～H31.3.22																																																																																																																																																											

				決算事項別明細書		P101
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		土木建設課
中事業	40	上下水道の整備		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	50	下水路改良費			款	08 土木費
事業開始年度		平成30年度			項	04 都市計画費
事業進捗度		—			目	03 都市下水路費
予 算 額		4,780,000 円		目的	雨水・生活雑排水の汚臭及び流水の沈滞をなくし、快適な生活環境づくりを図る	
決 算 額 A		4,775,760 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	0 円				
	一般財源	4,775,760 円				
人件費コスト B		0.5人役	3,689,500 円	総事業費 A+B	8,465,260 円	

【事業内容】

まちづくりの基盤となる生活環境保全を図るとともに、雨水及び生活雑排水の汚臭並びに流水の沈滞を解消するため、市民生活に密着した下水路の整備に取り組む。本年度は其中でも緊急性・重要性が高い箇所と、継続して工事を進めている神塚下水路の整備を行った。

●工事請負費 4,775,760 円

工 事 名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・川原3号線下水路改良工事	水路工 L=10m	H30.5.25～ H30.9.28
・日白下水路改良工事	水路工 L=7.9m	H30.6.20～ H30.9.28
・神塚下水路改良工事	水路工 L=46.7m	H30.6.8～ H30.7.31

●竣工写真



神塚下水路竣工写真①



神塚下水路竣工写真②

				決算事項別明細書			P101
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		下水道課	
中事業	40	上下水道の整備		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	55	特別会計繰出金費（公共下水道事業）			款	08	土木費
事業開始年度		平成30年度			項	05	下水道費
事業進捗度		-			目	01	下水道費
予 算 額		533,289,000 円		目的	特別会計繰出金費（公共下水道事業）		
決 算 額 A		522,300,000 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	522,300,000 円					
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B		522,300,000 円	
<b>【事業内容】</b> 下水道事業特別会計繰出金							

				決算事項別明細書			P101
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		下水道課	
中事業	40	上下水道の整備		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	60	特別会計繰出金費（特定環境保全公共下水道事業）			款	08	土木費
事業開始年度		平成30年度			項	05	下水道費
事業進捗度		-			目	01	下水道費
予 算 額		141,760,000 円		目的	特別会計繰出金費（特定環境保全公共下水道事業）		
決 算 額 A		136,200,000 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	136,200,000 円					
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B		136,200,000 円	
<b>【事業内容】</b> 下水道事業特別会計繰出金							

			決算事項別明細書		P101
大事業	50	都市基盤・生活	担当部署		建築住宅課
中事業	20	住環境の整備	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	20	住宅管理費		款	08 土木費
事業開始年度		平成30年度		項	06 住宅費
事業進捗度		—		目	01 住宅管理費
予 算 額		56,179,000 円		目的	社会情勢の変化によるニーズの多様化や増加する住宅困窮者に対する住宅セーフティネットとしての役割を担うため、公営住宅を柱に置き、所得の低下や居住水準の変化に応じた各種の住宅を提供することにより、入居者の快適な住環境を確保するとともに、適正な維持管理や環境整備を行う。
決 算 額 A		55,775,983 円			
財源内訳	国・県支出金	国	393,000 円		
	地方債		0 円		
	その他	使用料外	12,864,348 円		
	一般財源		42,518,635 円		
人件費コスト B		1.7人役	12,544,300 円	総事業費 A+B	68,320,283 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【市営住宅管理代行及び業務委託事業】	36,594,800円	0円	0円	11,746,210円	24,848,590円

市営住宅664戸（公営住宅485戸、特公賃住宅38戸、改良住宅40戸、単独住宅7戸、公社住宅94戸）の管理運営を島根県住宅供給公社安来住宅管理事務所に委託を行い、入居者及び入居希望者の利便性の向上を図った。また、滞納者への指導、徴収を強化し更に現年分完納に向け家賃収納に力を注いだ。

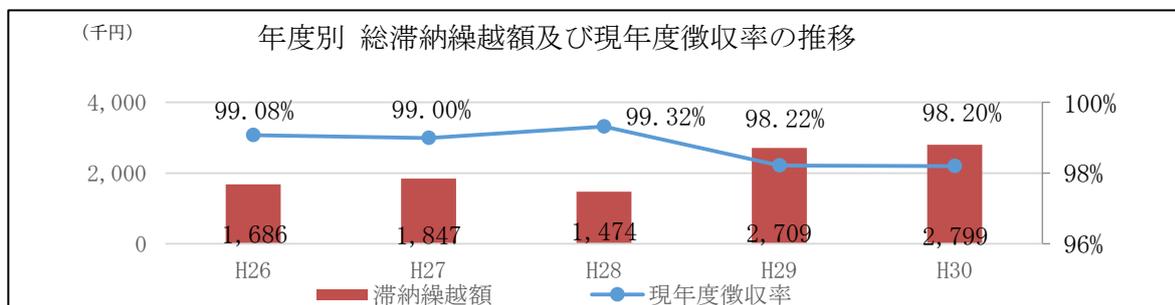
成果指標	目標値	実績値	差引
総滞納繰越額（円）	1,000千円以下	2,798,690	1,798,690
現年度徴収率	99%以上	98.20%	△0.80%

○住宅使用料

区分	調定金額	収入金額	徴収率	対前年度比
現年度分	106,288,930 円	104,376,560 円	98.20%	△0.02%
過年度分	2,709,180 円	1,822,860 円	67.28%	16.23%
合計	108,998,110 円	106,199,420 円	97.43%	△0.17%

○駐車場使用料

区分	調定金額	収入金額	徴収率	現年度分合計徴収率
現年度分	6,546,790 円	6,546,790 円	100.00%	98.31%



【住宅修繕事業】	7,981,200円	0円	0円	0円	7,981,200円
○主な維持修繕工事費					
・市営内代団地内装修繕工事					3,420,360 円
・市営和田団地内部修繕工事					1,925,460 円
・栄町ハイツ電気温水器取替工事					972,000 円
・その他					1,663,380 円
【指導管理事業】	11,199,983円	393,000円	0円	1,118,138円	9,688,845円

市営住宅の円滑な維持管理や入退去管理等を行い、居住の安定と定住の促進を図った。

			決算事項別明細書		P101
大事業	50	都市基盤・生活	担当部署		建築住宅課
中事業	20	住環境の整備	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	25	建築指導費		款	08 土木費
事業開始年度		平成30年度		項	06 住宅費
事業進捗度		—		目	01 住宅管理費
予 算 額				14,556,000 円	目的 適切な指導と監督を行うことにより、安来市の建築行政の健全な発展と秩序ある住環境に務める。建築物の耐震化の促進、老朽化による倒壊等危険性のある空き家の対策を行い安全安心なまちづくりを推進する。
決 算 額 A				12,047,170 円	
財源内訳	国・県支出金	国	4,273,000 円		
	地方債	県	0 円		
	その他	手数料	1,089,015 円		
一般財源				6,685,155 円	
人件費コスト B		3.5人役	25,826,500 円		総事業費 A+B 37,873,670 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【建築指導事務等】	2,724,170円	0円	0円	789,015円	1,935,155円
特定行政庁権限による適切な指導、監督及び事務を行い、安来市の建築行政の健全な発展と秩序ある良好な住環境の形成、安全安心なまちづくりの推進により、市民サービスの向上を図った。					
【木造住宅耐震化等促進事業】	60,000円	41,000円	0円	0円	19,000円
安来市の既存木造住宅の耐震化等を促進するため、各種制度要綱に基づいた支援事業を実施。					
〔木造住宅耐震診断〕					
木造住宅（着工昭和56年5月31日以前、階数2階以下）の耐震診断費用の一部を助成。					
・耐震診断に要する費用の10分の9〔上限6万円〕 <span style="float:right">【1件】</span>					
〔木造住宅耐震化〕					
木造住宅の耐震診断を行い耐震性が低い（上部構造評点が1.0未満）と判定された木造住宅の耐震化に要する費用の一部を助成。					
・耐震補強設計に要する費用の3分の2〔上限40万円〕 <span style="float:right">【0件】</span>					
・耐震改修工事に要する費用（33,500円/㎡を限度）の23%〔上限82.2万円〕 <span style="float:right">【0件】</span>					
・耐震改修工事と併せて行う住宅修繕工事に要する費用の1/5〔上限80万円〕 <span style="float:right">【0件】</span>					
・解体工事に要する費用の23%〔上限40万円〕 <span style="float:right">【0件】</span>					
成果指標		目標値	実績値	差引	
耐震診断及び耐震改修の助成を行う木造住宅の件数		7件	1件	△6件	
【空家等対策事業】	4,507,000円	903,000円	0円	300,000円	3,304,000円
空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、空家等に関する対策を総合的かつ計画的に実施するため策定した、安来市空家等対策計画（H30.3策定）に基づき空き家対策を行うため、老朽危険建築物等除却助成事業及び特定空家等に対する措置等を実施。					
〔老朽危険建築物等除却助成〕					
老朽化による倒壊等危険性のある建築物の除却により、居住環境及び安全性の向上を図り安全安心なまちづくりを推進するため、制度要綱に基づいた支援事業を実施。					
不良住宅及び跡地を地域活性化のために供される空き家住宅又は空き建築物の除却工事に要する費用の一部を助成。					
・解体工事に要する費用又は「26,000円/㎡」のいずれか少ない額の4/5〔上限100万円〕 <span style="float:right">【2件】</span>					
【要安全確認計画記載建築物耐震化促進事業】	4,756,000円	3,329,000円	0円	0円	1,427,000円
建築物の耐震改修促進法により耐震診断結果の報告が義務付けられた民間の通行障害既存耐震不適格建築物の所有者に対して補助金を交付することにより、緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を促進する事を目的とし、要安全確認計画記載建築物（耐震改修促進計画において指定した通行障害既存耐震不適格建築物）の耐震診断、耐震改修、建替え又は除却に要する費用の一部を助成。					
・耐震診断：耐震診断費用（限度額 面積に応じ3,600円/㎡から1,030円/㎡）の5/6 <span style="float:right">【2件】</span>					

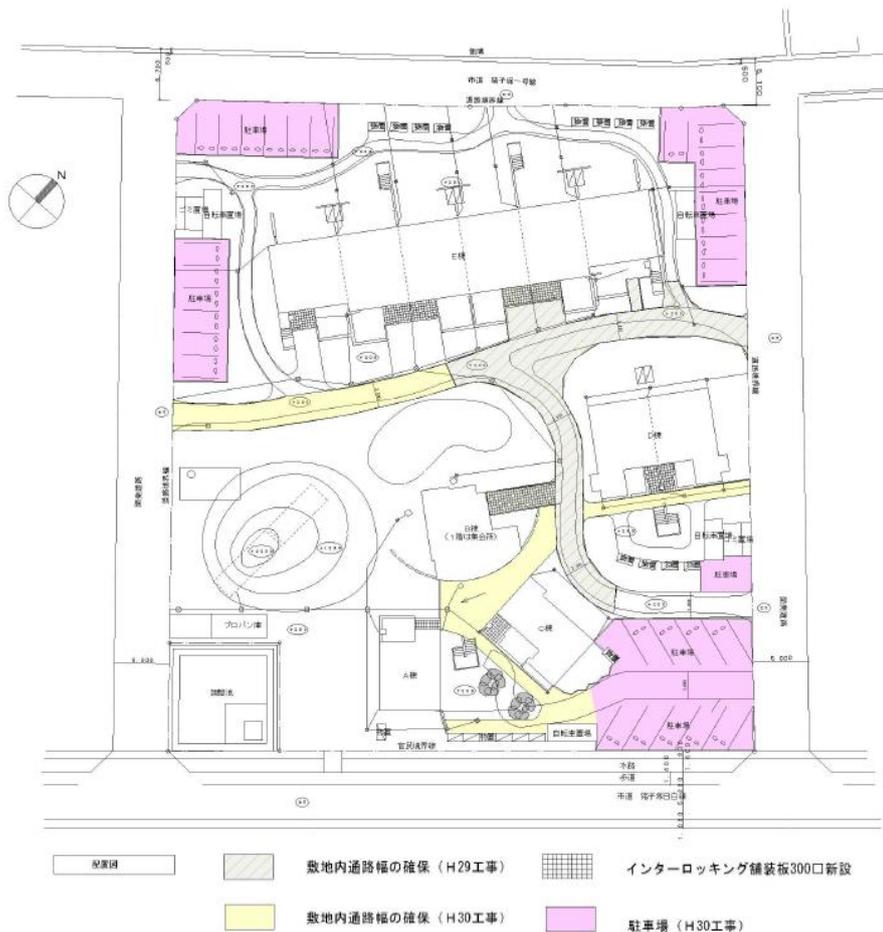
			決算事項別明細書		P101
大事業	50	都市基盤・生活	担当部署		建築住宅課
中事業	20	住環境の整備	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	35	公営住宅等ストック総合改善事業費		款	08 土木費
事業開始年度		平成30年度		項	06 住宅費
事業進捗度		—		目	02 住宅建設費
予 算 額		30,000,000 円		目的	平成26年度に見直しを行った公営住宅等長寿命化計画に基づき、老朽化の進む公営住宅等ストックについて順次改善工事を行い、効率的に長寿命化を図っていく。
決 算 額 A		29,922,480 円			
財源内訳	国・県支出金	国	14,200,000 円		
	地方債	公営住宅	13,800,000 円		
	その他		0 円		
	一般財源		1,922,480 円		
人件費コスト B		1.8人役	13,282,200 円	総事業費 A+B	43,204,680 円

【事業内容】

平成26年度に見直しを行った公営住宅等長寿命化計画（平成27年度～平成36年度）に基づき、既存市営住宅ストックをより効率的かつ長期的に活用するため、老朽化の進む既存市営住宅の改善工事を行い優良住宅形成に努める。

平成30年度は、柳団地の外構改善工事（第2期）、和田団地と御崎団地の内部改善工事を行った。  
 （社会資本整備総合交付金対象事業：交付率≒45%）

成果指標	目標値	実績値	差引
公営住宅の一定のバリアフリー整備率（5年間の累計）	40%	30%	△10%



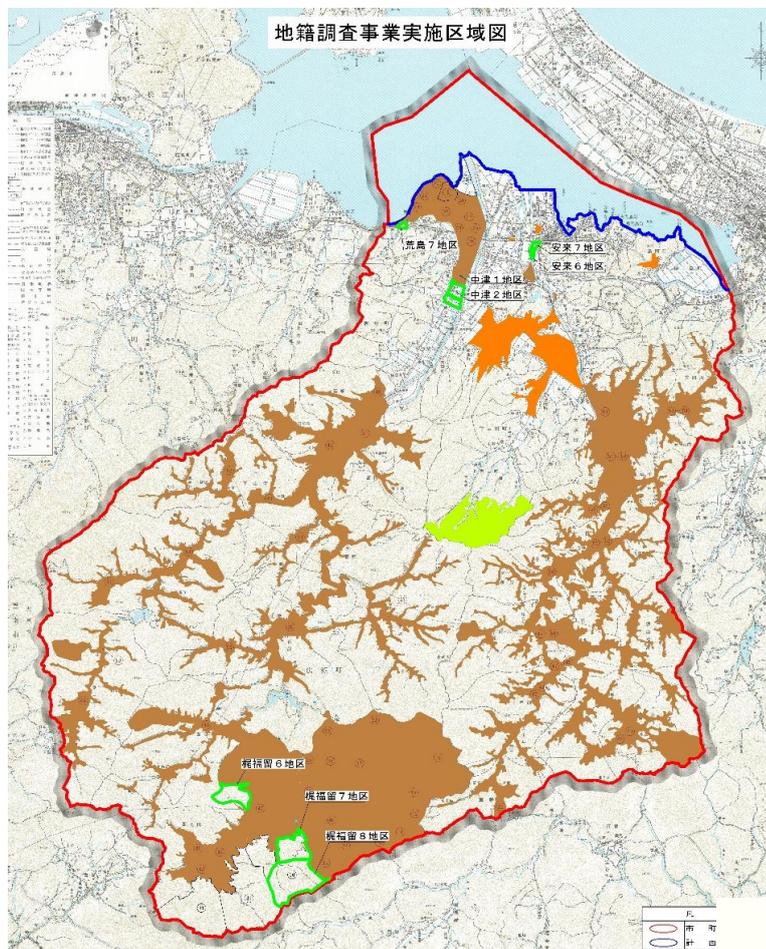
(市営柳団地)

				決算事項別明細書		P103
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		都市政策課
中事業	20	住環境の整備		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	50	地籍調査費			款	08 土木費
事業開始年度		昭和40年度			項	07 用地管理費
事業進捗度		—			目	01 用地管理費
予 算 額		41,383,000 円		目的	土地の権利を明確化することにより、境界紛争や境界の不明確化を防ぐとともに、固定資産税の適正化、公共事業の円滑化を図る。	
決 算 額 A		40,789,879 円				
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県1/4	30,112,500 円			
	地方債		0 円			
	その他		0 円			
	一般財源		10,677,379 円			
人件費コスト B		3.4人役	25,088,600 円	総事業費 A+B	65,878,479 円	

【事業内容】

安来市の地籍調査は概ね現地調査着手から登記完了まで3年で行っており、1年目に現地調査を行い、2年目に成果である地籍簿・地籍図の作成、3年目に登記となっている。

安来市の地籍調査対象面積は387.07km<sup>2</sup>（公有水面等を除く）で、平成30年度末調査完了面積（2年目完了面積）は95.44km<sup>2</sup>（圃場整備等含む）。進捗率24.66%となった。



成果指標	目標値	実績値	差引
進捗率 (%)	24.16	24.66	0.50